

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>●研究の名称 術前の栄養状態と術後せん妄の関係に関する調査</p> <p>●研究の対象 ①2010年3月から2017年2月までの間に浜松医科大学整形外科で脊柱変形手術（18歳以上）を受けた方</p> <p>●研究の目的 以前より栄養不良が術後の様々な合併症に対する危険因子であることは報告されてきました。一般的に栄養状態の評価として用いられているものとして、Prognostic nutrition index (PNI) と Controlling nutrition status (CONUT) というものがあり、これらは採血データから簡単に計算できます。本研究の目的は脊柱変形手術患者における術後合併症の中でも頻繁に認められる、せん妄（意識水準の低下、注意力や思考力が低下することで、まとまりのない言動や危険行為などを行ってしまう状態）と栄養状態の関係を明らかにすることです。</p> <p>●研究の期間 2010年3月から2018年2月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する情報： 年齢、性別、身長、体重、手術方法、手術時間、出血量、採血データ（血清アルブミン、総コレステロール、リンパ球数）、術後合併症、せん妄の有無</p>
利用する者の範囲	研究は本学のみで行われる。
試料・情報の管理	●研究責任者

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学整形外科 教授 松山 幸弘
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：松山 幸弘 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：spine-yu@hama-med.ac.jp